

ASO 田園空間博物館通信

Vol.9

先人から受継いだ地域資源を次世代へつなごう

サテライト登録認定証授与式

が開催されました。

ASO 田園空間博物館サテライト登録認定証授与式が2月11日、博物館総合案内所で開催されました。今回は70ヶ所のサテライトが登録。市町あいさつの後、管理者を代表し「田子山開発委員会」の江藤宗敏さんに認定証が授与されました。(サテライト一覧表28ページを参照)。

地域資源の良さをそこに住む人が再認識し、後世に残したいという気持ちや誇りを、更に高めていた、だきつけかけにしたいと、今回の授与式を開催しました。

今後、気軽に散策できるような地域ごとにサテライトを巡るコースを作る予定です。また、サテライトについての勉強会等を地域の方々と一緒に行っていきたいと考えています。

なお、授与式に併せ、南阿蘇の「阿蘇たにびと博物館」館長であり、日本エコミュージアム研

サテライト 認定を機に...

理事長 西岡ヤス子

今回阿蘇市に点在する70もの地域資源を認定でき、大変うれしく思います。改めて阿蘇のすばらしさを再認識いたしました。まだまだたくさん眠る地域資源の発掘にも期待するところです。

さて、ASO 田園空間博物館の活動は、都市と農村との交流を通じた住む人も訪れる人もゆとりと潤いを感じる豊かな交流空間を創出するものです。その目的達成のため、平成16年12月から任意団体で活動を行ってまいりました。ようやく内容も具体化してきたところですが、より一層、市民の皆さんのご理解とご協力が必要です。今後のサテライト認定を機に、さらに、本活動の要となる「地域づくりの担い手づくり(人づくり)」に力を注ぎながら、NPO法人化に向け、会員一同がんばります。



サテライト登録認定をつけて

田子山開発委員会 江藤 宗敏

私たちが地域の名所として、十数年前から、皆の手で整備してきた内牧の西方の小高い山「たこやま田子山」に、10月、熊本市内の中学生が散策に訪れ、地元数名で案内をすることになった。こゝは、参勤交代道ということもあり、波乗り観音や、男亀石、女亀石など、たくさんのお跡が存在している。そのことや昔の阿蘇の伝説足元に咲いている草花の話と、案内人それぞれ、懸命に案内した。生徒たちは、大変感動してくれて「また来たいです」とのお礼の言葉や手紙をいただいた。地域の良さを知ってもらうことは、受け入れ側にも、何ものにも変えがたい感動を得ることができる。これからも、阿蘇全体でこのような活動が増え、新たな地域の活性につながるよう努めていきたい。



研究会でもある梶原宏之氏の「屋根のない博物館ってなんだろう？」と題した講演があり、国内外の先進地の話に各サテライト代表者をはじめ聴衆者から質問が相次ぎました。

地域が ハコモノ 博物館

田園空間博物館事業は、「美しい農村地域はその全体が博物館である」という考えに基づき、農村の環境維持と活性化を図った農林水産省の補助事業で、平成11年から旧阿蘇町で取り組んできました。現在、全国で数十ヶ所が同事業に取り組んでいます。地域に点在する地域資源を「展示物(サテライト)」にとらえ、これまで、この事業で「長寿ヶ丘公園」「ふれあい水辺公園(内牧遊水池内)」「石御茶屋跡」「黒川史跡散策の道」「田園空間博物館総合案内所」を整備しています。今後も、地域の方々と関係団体と連携して、日本一の田園空間博物館づくりを進めていきます。

講演者 梶原宏之氏が語る

屋根のない博物館とは？

ハコモノではなく地域全体を博物館に見たてる活動は世界でも数多く、本場フランスでは「エコミューゼ」(英語では「エコミュージウム」といいます。私が研修に行きましたセーヌ川流域でも、複数の自治体にまたがった大変広大な博物館活動が行なわれており、住民たちは自らの土地に誇りを持って生活し、また説明できる人がたくさんいます。



誤解している人が多いのですが、博物館は倉庫ではなく地域の「学校」であります。国語や算数を学ぶ場は学校、地域の自然や文化を学ぶ場は博物館で、両者は対等です。フランスの博物館でもクラス単位で訪れている子どもたちの姿をよく見かけました。

博物館の仕事は、情報や資料を収集し、研究し、普及するの三つでして、この作業をそっくりそのまま地域づくりに応用したのがエコミュージウム(屋根のない博物館)とも言えます。つまり地域の資源を集めてきて、磨いて、そしてみんなに伝えるということなんです。ただし大事なことは、どれだけ入館者数を増やすか(つまり観光客を集めるか)ということではなく、どれだけ自分たちが自らの土地に誇りを持ち、そこで生活していけるか

ということであり、生活者の視点がないければ、この取り組みは長くは続かないでしょう。ASO田園空間博物館では、幸運にもすでに数多くのサテライト候補が集まりましたから、今後はそれらを地区ごと横につなげていく作業に入るといいます。そして地区ごとにさまざまなテーマを立て、さまざまなガイドコースができると楽しいなと思います。さあ、一緒に始めてみませんか。一緒に阿蘇のいいところ探しを楽しみ、それを伝えることで「阿蘇に住んで良かったな」と思えること、そんな生きかたそのものが「屋根のない博物館」であり、ハコモノでない博物館と言われる理由なのです。



ASO 田園空間博物館
みんなで作ろう！ 屋根のない博物館

問合せ先

ASO 田園空間博物館総合案内所
(JR阿蘇駅前) Tel: 35-5077

まちづくり商工観光課

Tel: 22-3174

ASO 田園空間博物館ホームページアドレス

<http://www.aso-denku.jp/>

e-mail: aso-den@aso.ne.jp

ASO 田園空間博物館のホームページでサテライトを見よう！
各サテライトの詳しい説明や場所を知ることができます。

ASO 田園空間博物館ホームページアドレス
<http://www.aso-denku.jp/>
 e-mail: aso-den@aso.ne.jp



- 阿蘇中岳火口
- 砂千里ヶ浜
- 阿蘇山上神社
- 西巖殿寺奥の院(山上本堂)
- 草千里ヶ浜
- 米塚
- 踊山神社
- 西巖殿寺
- 長善坊の公孫樹
- 宇土神社
- 山下の六地藏
- 善応寺(元黒川)
- 年の神水源(元黒川)
- 浜神社(上西黒川)
- 乙姫神社
- 阿蘇乙姫子安河原観音
- 蛇石神社(赤水)
- 公宮(赤水)
- 西小園八幡宮
- ふれあい水辺公園
- 大観峰
- 霜宮
- 旧福田寺
- 棚田(山田)
- 乙川湧水群
- 小嵐山
- 十バの泣き石
- 中通古墳群
- 国造神社
- 手野の名水
- 城山展望所
- 三閑稲荷神社
- 門前町水基
- 阿蘇神社
- 仙酔峡(マキノシマ群生地)
- 古閑の滝
- 二重峠の石畳
- 御茶屋跡
- 隼鷹天満宮
- 的石
- 産神社
- 長寿ヶ丘公苑
- 豊後街道
- 田子山
- 兜岩展望所
- 平面直角座標
- 系・第二系原点
- 内牧管原神社
- 夏目漱石記念館
- 明行寺
- 右馬允さんと福の神
- 湯浦八幡宮
- 西湯浦八幡宮
- 坂梨宿場通り
- 浄土寺(坂梨)
- 馬場八幡宮(坂梨)
- ふれあい公園「藤棚」(波野)
- 乳の木(波野)
- 萩神社
- 中江神楽殿
- 萩岳
- ふるさと自然の道
- 八十八ヶ所霊場
- 波野高原そば公園
- すずらん自生地
- 打越神社祭り歌保存会
- 与謝野ご夫妻ゆかりの宿「杉の間」
- 小池七池伝説
- あじさいツツジ道路(小池)
- 石神社(古城)
- ASO 田園空間博物館
- 総合案内所

サテライト一覽

サテライトかるた

阿蘇市内の小学生が「地域で一番の宝」と思う場所を描いた

総合案内所に展示中のサテライトかるた。その作品の中から採用作品を選ぶ投票箱を3月26日まで置いてあります。ぜひ、鑑賞いただき、力作の中から選んで投票をお願いします！

